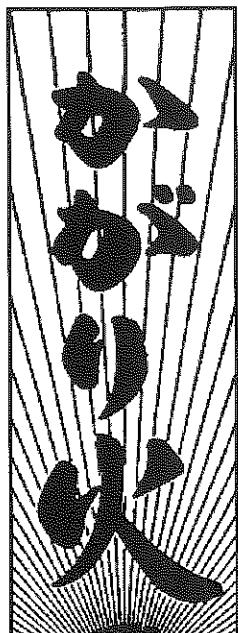


従事者の会は全国で大阪だけ 皆さんが会員です

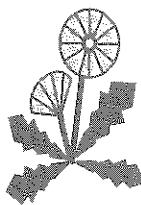


第18代従事者部会長
武田三恵



平成十四年六月に前部会長、上利久芳先生の後任として、第十八代従事者部会長に就任することになりました。歴代の正・副部会長、上利久芳先生の働きを見て、力のない私が」と思ひながらも、たくさんの方達に助けて頂きながら、歩んでいます。

保育園では保育士として働く私は、従事者部会長として、他種別の現状を大切に思っています。



福祉制度改革が各種別で
つぎつぎと行われている中、
民間共済会退職金共済制度、
福利厚生事業など、直接従事者に関わる制度見直しも
進んでいます。制度改革に伴ない「従事者の質の向上」が言われていますが、乳幼児から高齢者まで、それぞれ対象者が違つても人として尊ぶ心を忘れずに、自分のもつっている長所を職場で出していける従事者であります。

たいですね。

今、従事者部会の存在する知らない人が多い!社会福事業の従事者の部会、

全国でも大阪だけにある部会。発足以来待遇向上のため、国や府に対して熱意溢れる活動を開展。つないで下さった先輩方。この灯を

見ると、力のない私が」と思ひながらも、たくさんの方達に助けて頂きながら、歩んでいます。

常任委員の先生方の働きを見ると、力のない私が」と思ひながらも、たくさんの方達に助けて頂きながら、歩んでいます。

愛育社 北野幸弘

副部会長の紹介

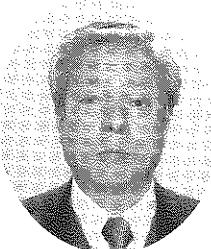


くずは光の子保育園 石田正宣

長年部会に貢献された上利元部会長の後、武田部会長と交代したことにより、副部会長をさせていただくことになりました。経済が依然厳しい状況のなかですが、福祉制度改革は次々行われ施設も従事者も利用者本位のサービスを求められています。

集団指導者養成教室・他種別との情報交換等で規制にとらわれない意識を養い、施設従事者の資質の向上をはかれればと考えています。また共済会事業のPR、従事者の声も反映しながら、微力ですが温かい心を大切に部会長を支えていきたいと思います。

聖家族の家
部会長退任挨拶



上利久芳

平成十四年五月末をもつて、従事者部会長を退任しました。約七年間と長期にわたって部会長をさせていた

たきました。従事者部会常任委員の皆様の絶大なるご協力があつて何とか無事に任務が遂行できたと感謝しています。思い起せば、

大蔵省社会福祉協議会の正副部会長会議にも定期的に出席させていただき、大阪府を始め行政的・制度的な動きなど貴重な勉強を体験できました。しかし、そのことを常任委員の皆様に十分還元出来なかつたことを反省しています。また、大阪とと思っていました。多くの皆様に感謝し、今後の従事者部会の活躍をお祈りします。